

授業概要

情報ビジネス科

科目名	システム開発		
担当教員	鎌田 直樹		
実務経験	S I e rにてオペレーター、プログラマー、システムエンジニアとして6年間勤務。主にファクトリーオートメーション(FA)を中心にシステム開発を担当。		
対象学生	情報ビジネス科1年		
曜日・時間	週1コマ 全26コマ 時間数23.4		
授業形態	講義(20%)と演習(80%)を併用する		
科目の概要	システム開発とは、パソコンを使って業務を効率的に改善したり、従来の手法では出来なかったことを実現するためにプログラムを開発し利用すること。データベースソフトウェア「Access」を使用して、テーブル、フォーム、クエリ、レポートの作成や活用し、いくつかのサンプル例を使用しながら、実践的なシステム開発を学ぶ。		
授業の到達目標	データベースソフト「Access」のテーブル、フォーム、クエリ、レポートの機能を理解する。 指定された入力データから必要なフォーム画面を設計できる。 必要なデータを見極めテーブルを設計をすることができる。 テーブル同士を結合させることができる。 顧客が必要としている結果を画面上に出力できる。 顧客が必要としているデータを整形して印刷できる		
授業方法・学習上注意	データベースソフトはMicrosoft社のACCESS 2016を使用する。 ある程度ACCESSの機能を理解していることが前提となる。 授業では与えられた条件をもとに、入力、出力、テーブルを作成し、総合的なシステムを構築する。		
成績評価の方法と基準	課題の提出、模擬試験および期末考査、授業への取り組み姿勢から総合的に判断する。配点は(期末考査50%、模擬試験30%、授業への姿勢20%)		
使用テキスト	書籍名	出版社	ISBN
	60時間でマスター Accessデータベースの基礎と構築	実教出版	4-407-30796-X
教材・参考文献・図書	書籍名	出版社	ISBN
授業計画 (内容)			
1	演習1 商品検索システム	テーブルの作成	4
2	演習1 商品検索システム	SQLの作成	2
3	演習1 商品検索システム	画面作成	2
4	演習2 書籍管理システム	テーブルの作成	4
5	演習2 書籍管理システム	SQLの作成	2

6	演習2	書籍管理システム	画面作成	2	
7	演習3	販売管理システム	テーブルの作成	4	
8	演習3	販売管理システム	SQLの作成	2	
9	演習3	販売管理システム	画面作成	2	
10	期末考査			2	
				合計	26
				授業時数	23.4